

令和7年12月5日

松江市議会議長 野々内 誠 様

議会運営委員会委員長 森 脇 勇 人

行政視察報告書

下記のとおり行政視察を行ったので、その結果を報告します。

記

1. 期 間 令和7年11月5日（水）～11月7日（金）

2. 視 察 地 埼玉県所沢市、東京都東村山市、埼玉県草加市

3. 参加委員名	<u>森 脇 勇 人</u>	<u>柳 原 治</u>
	<u>たちばな ふみ</u>	<u>三 島 明</u>
	<u>原 田 守</u>	<u>太 田 哲</u>
	<u>岩 本 雅 之</u>	<u>川 島 光 雅</u>
	<u>津 森 良 治</u>	<u>細 木 明 美（副議長）</u>

4. 随行者氏名 野 々 村 繁

5. 調 査 内 容

埼玉県所沢市	①「政策討論会について」
	②「議会報告会について」
東京都東村山市	①「政策研究会について」
	②「議会報告会・意見交換会について」
埼玉県草加市	①「議会改革の取り組みについて」

6. 調査の概要 別紙のとおり

埼玉県 所沢市

1 調査項目

- ①「政策討論会について」
- ②「議会報告会について」

2 視察対応者

所沢市議会 議長 粕谷不二夫

〃 議会運営委員会 委員長 大舘隆行

〃 〃 委員 大石健一

〃 〃 委員 植竹成年

〃 〃 委員 花岡健太

〃 広聴広報委員会 委員長 山口浩美

所沢市議会事務局 主査 谷口 周

3 調査日

令和7年11月5日 午後2時00分～3時30分

4 所沢市の概要

人口：34万3千人

面積：72.11平方キロメートル

埼玉県南部に位置し、東京都に隣接している。江戸時代から織物業で栄え、明治末期に日本初の飛行場が置かれた航空発祥の地として有名。現在は住宅都市として、所沢駅周辺では高層マンションなどが計画され再開発が進んでいる。

5 調査目的

議会報告会の手法については、本市議会の継続的な課題の一つであると考えている。所沢市議会は、議会報告会の参加者数が多く、市民との対話を通じて政策討論会で盛んに調査活動や議員間の議論が行われていることから、本市議会の取組の参考とするため、所沢市議会の状況を調査するもの。

6 調査内容

所沢市議会では、平成21年に議会報告会実施要項を定め、現在は年に4回議会報告会を開催している。開催に当たっては、広聴広報委員会の委員が中心となって日時や開催場所を企画し、議員自らが駅前や街頭において議会報告会の広告チラシを配布するなどして周知を図っている。議会報告会の参加者についても、一般市民のほか、学生との意見交換の場を設けたりして毎回工夫しているとのことであった。

また、議会報告会のほかに、議員同士が市民の前で様々な市政課題について政策討論を行う「政策討論会」を開催している。この政策討論会については試行錯誤の最中のようなのだが、こうした議員間討議や市民との意見交換を通じて、政策立案や市長への提言につなげていきたいとのことであった。

上記の取組に関する主な質疑・答弁は以下のとおり。

（質疑）政策討論会は議員間で行うものか。

（答弁）政策討論会は、議会報告会とは別に開催している議員間の討議を公開で行うものである。テーマをあらかじめ決めて市民の前で議論する。

（質疑）議会報告会を開催するにあたり、広聴広報委員会と議会運営委員会の役割分担はあるか。

（答弁）広聴広報委員会の主導で開催している。当委員会は、議会報告会のほか議会広報紙の編集も担っている。

（質疑）議会報告会の開催にあたり、議員のほかに議会事務局の職員はどのような役割を担うのか。

（答弁）企画から実施までほとんどを議員が行うが、開催に必要な配布物や消耗品の購入等は事務局職員が行っている。

（質疑）一議員が政策討論会で述べた意見が議会全体の意見として独り歩きしてしまうような懸念はないか。

（答弁）政策討論会は議員間の議論を経て何か一つの結論を導くものではないので、これまでにそのような指摘を市民から受けたことはなく、心配には及ばないと考えている。



視察状況（所沢市議会）

東京都 東村山市

1 調査項目

- ①「政策研究会について」
- ②「議会報告会・意見交換会について」

2 視察対応者

東村山市議会 議長 朝木直子
〃 副議長 佐藤まさたか
〃 広報広聴委員会 委員長 渡辺英子
〃 〃 副委員長 白石えつ子
東村山市議会事務局 次長 野々村博光

3 調査日

令和7年11月6日 午前9時50分～11時30分

4 東村山市の概要

人口：15万2千人

面積：17.14平方キロメートル

東京都北西部に位置し、埼玉県所沢市と隣接している。古くは養蚕、麦、甘藷などの畑作を中心とした農村が広がっていた。現在は、西武新宿線・国分寺線、J R武蔵野線などが走る都心近郊の住宅都市となっている。

5 調査目的

地方議会において、政策提案機能を向上させていくことが求められているが、東村山市議会では、議会報告会での市民との意見交換を通じて、持ち帰った課題を各常任委員会で調査・研究している。さらに、必要に応じて政策研究会を設置し、議員間の議論を経て市長への政策提言につなげていることから、本市議会の取組の参考とするため、東村山市議会の状況を調査するもの。

6 調査内容

東村山市議会では、議会報告会等に関する実施要項において議会報告会を年に4回開催することを定め、平成26年度から定期的に開催している。開催に当たっては、広報広聴委員会の委員がテーマなどを企画し、議員ごとの役割分担をしている。形式はグループごとに分かれて市民との意見交換の場を設けたり、車座で対話する形式を採用しており、いずれにしても市民が意見を言いやすい雰囲気づくりに配慮しているとのことであった。

また、議会報告会で出た意見については、必要に応じて各常任委員会の所管事務調査事項に加えて議論を深めている。特に重要な課題については、議会内に政策研究会を立ち上げ、調査・研究・協議の場を複数回設け、最終的に議会からの提言書としてまとめ、市長へ要望しているとのことであった。

上記に関する主な質疑・答弁は以下のとおり。

（質疑）議会報告会の開催形式は毎回異なるのか。

（答弁）車座で市民と対話できる方式でやったこともあれば、ワークショップのように小さなグループを複数作って意見交換をしたこともある。

（質疑）議会報告会をワールドカフェ方式で開催する場合、ファシリテーターに依頼するのか、それとも議員がファシリテーター役を担うのか。

（答弁）現在は、議員がファシリテーター役を担っており、今後も議会報告会を継続していくには議員のスキルアップが必要と考えている。

（質疑）議会報告会における意見交換を活発な議論にするために工夫していることはあるか。

（答弁）市民が話しやすいテーマ設定が重要であると考えている。

（質疑）議会報告会を開催していることが市民に認知され浸透していると考えているか伺う。

（答弁）議会報告会の開催にあたり、チラシの配布活動等を異なる会派の議員が一緒にやっているのを見た市民からは反響があった。こうした活動を継続していくことが議会のことを知っていただく良い機会になると考えている。



視察状況（東村山市議会）

埼玉県 草加市

1 調査項目

①「議会改革の取り組みについて」

2 視察対応者

草加市議会事務局 局長 武田一夫

〃 主任 中村 聡

3 調査日

令和7年11月7日 午前9時50分～11時30分

4 草加市の概要

人口：25万1千人

面積：27.46平方キロメートル

埼玉県南東部に位置し、南は東京都に隣接している。奥州・日光街道の宿場町として栄えた歴史があり、染色業、皮革産業などの地場産業が発達した。東武伊勢崎線と地下鉄日比谷線の相互乗り入れや、大規模な団地造成を契機に住宅都市として発展し、埼玉県内よりも東京都内への通勤者数が多くなっている。

5 調査目的

草加市議会では、議会改革の一環として本会議における議案質疑・一般質問の方式の見直しや委員会の中継に取り組んでいる。また、市庁舎の建設に伴い、議場のバリアフリー化などを実施しており、本市議会の取組の参考とするため、草加市議会の状況を調査するもの。

6 調査内容

草加市議会では、令和5年6月から会期の組み方を変更した。従来は複数の常任委員会を同時に開催していたが、委員会の中継を実施することに伴い、1日に1委員会の開催とした。また、常任委員長が委員会の開催後に委員長報告を作成する期間を確保するため、会期の前半に常任委員会を開催することとしたとのことであった。

また、同じく令和5年に市庁舎が建設されたことに伴い、議場をバリアフリー化し、市民が傍聴しやすくなったほか、委員会のインターネット中継にも取り組んでおり、来庁しなくても会議の様子を見ることができ環境を整えているとのことであった。

上記の取組に関する主な質疑・答弁は以下のとおり。

（質疑）会期の組み方の変更について伺う。

(答弁) 常任委員会のインターネット中継を始めるにあたり、委員会を同時開催することが難しくなった。また、会期が長くなることが想定されたため、議会運営委員会等で議論し、現在の会期・日程となった。

(質疑) 会議におけるタブレットの活用やペーパーレス化について伺う。

(答弁) 令和5年からタブレットを導入し、議案集などの紙資料は一部を除き全てペーパーレス化した。ただし、予算書・決算書については、タブレットの画面では見づらくページ数も多いため、今のところ各委員へ紙資料を配布している状況である。

(質疑) 会議のインターネット中継にあたり、通告書を同時に見ることはできるか。

(答弁) 会議の動画とともに通告一覧表も見ることができるようにしている。

(質疑) 一般質問の日数等の状況を伺う。

(答弁) 草加市議会では定例会ごとに一般質問の日程を4日間設定しているが、最近では15～16人程度が質問に立っており、3日以内で終わることが多い。

(質疑) オンラインを活用した委員会の開催実績について伺う。

(答弁) 広報委員会において委員からの申し出があり、一度開催した実績がある。

(質疑) 委員会の質疑・討論は通告制ではないので、本会議と比べて不規則発言などが起こりやすいと思うが、インターネット中継の際に支障となることはないか。

(答弁) 委員の質疑に対し執行部の答弁に時間を要したり、多少中断することはあっても編集はせず、ありのまま中継している。



視察状況（草加市議会）